

JAしまねびより

2022

12

December
Vol.81



来月の
外勤日は 1月21日(土)

みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers
高橋 正行さん
[やすぎ地区本部]

日本の農業を
未来へつなぐ

こくしょう こくせん
国消国産

~もっと知って! もっと食べよう!~

SNSで
旬な情報を
投稿して
います





仕事と並行しながら農業を

鳥取県に隣接し、周囲を山々に囲まれた安来市吉佐町。農家に生まれ、幼い頃から農業を手伝っていた高橋さん。高校卒業後は旧国鉄(現JR)に入社し、転勤で西日本各地の駅を移動しながら、運転や旅行販売など多岐に渡る仕事に携わっていました。仕事をしながら時間がある時には農業をする生活が続け、定年退職後に農業一本の道へ。現在は、高橋さん夫妻と息子さん夫妻の4人で、先代から受け継いでいる梨やぶどうをはじめ、柑橘類、びわ、プラムなどの果樹、米や野菜など多種多様な品目を栽培しています。



たかはし
高橋
まさゆき
正行さん(72才)

今月はやすぎ地区本部。安来市吉佐町で果樹栽培を主にした農業を行う傍ら、お正月用のしめ縄づくりに取り組み高橋正行さんにお話を伺いました。



▶梨の収穫作業

多種多様な品目を生産

主に果樹栽培に力を入れている高橋さん。植えてから長年かけてやっと収穫できる果樹ですが、特に梨は年数が増すことで、中の芯が小さく、きめ細かい肉質になり美味しくなるのだそう。良い状態で収穫するための見極めが難しく、剪定や肥料など、知識と感覚をもとに判断しながら作業を進めています。

また、通年作物を出荷できるようにと、品目を工夫しながら生産。さらにポン菓子やドライフルーツといった加工品も手掛けています。「自分が食べてみたいものを作るし、せっかくなら楽しんで美味しく、がいいでしょ？」と笑いながら語る高橋さん。種類が多いほど忙しさも増しますが、新たな発見があることで楽しみながら農業を行っています。

希少な天然物のしめ縄づくり

高橋さんのもうひとつの代表的な仕事が、お正月用の「しめ縄づくり」。地域や家庭によって多様な形や大きさがあるしめ縄は、玄関締めや車用、神棚用など用途によってもそれぞれ結び方が異なります。



す。また、地元や隣の地域の神社のしめ縄も作っている高橋さん。稲わらや橙(だいたい)は自分たちで生産し、ゆずり葉や裏白といった飾りもすべて天然の物を使用しています。最近では、すべての材料が天然であるしめ縄は希少で、さらに作り手も年々減少している中、昔ながらの手法を絶やさぬよう守り続けています。



しめ縄づくりは力仕事

しめ縄に使うのは「もち米」の稲わら。わら自体が柔らかく粘りがあるため、しめ縄に適しています。8月のお盆明け頃、まだ青々とした状態の稲を刈り取り、火力乾燥させます。そうすることで、美しい青色と良い香りが残るのだそう。その後は、手

完成したしめ縄を手にする
高橋さんご夫婦

で稲のハカマを削ぎ落とし体裁を整え、機械で稲を柔らかくしてから縄を結び始めます。

このように、しめ縄作りは実際に結い始めるまでの準備作業が多く、非常に手間を要します。それに加え、手でわらをねじり合わせながら緬う(なう)作業は、手のひらや指が擦り切れ、油分を失い、皮が薄くなる重労働。「しめ縄づくりの期間は、お茶が入ったコップを触るだけでもしみて、つい手を引っ込めてしまふ」と語る高橋さん。高橋さん家族が苦勞して行っているこれらの作業があるからこそ、凛とした立派な正月飾りが作られています。

趣味でも仕事でも多彩な才能を発揮

興味があれば何でもやってみるといふ高橋さん。プライベートでもその多才ぶりが伺えます。趣味の



緬う作業。手のひらの油分がなくなるため、水をつけながら作業します



高橋さんが改良した稲わらを柔らかくする機械

魚釣りは、一級小型船舶操縦士免許を保有し、自分の船を何艘も持つほどの本格派。気象条件次第では隠岐に出掛けることもあるそう。また、農作物の被害対策のために始めたイノシシ駆除も免許を取得し、罟を仕掛けて捕獲。「釣った魚やイノシシは自分でさばいて、真空パックで冷凍しておきます」と、ほぼ自給自足で生活が成り立ってしまふほどです。

また、若い頃にはコンピューターを自作したことも。「地球の裏側の人と無線で会話もしていました」と、多くの無線機や機械が並ぶ趣味の部屋で自分の時間を楽しんでいきます。「自分で作りたいたい」という気持ちを常に持ち続ける高橋さんは、農作業で使用する機械も効率良く作業ができるように改良。あらゆる場面で、ひらめきと器用さが発揮されています。



無線機や機械が並ぶ趣味の部屋

次世代にうまく引き継ぐことが目標

現在家族で農業を営む高橋さん。「この仕事を次の世代、さらにまた次の世代へと上手く引き継げたら」と、代々受け継ぐ農業をできるだけ続けてほしいという想いを持ちながら、お孫さんにも農作業やしめ縄づくりを教えています。「将来、本人がやりたがるかわかりませんが」と言いながらも、昨小学生のお孫さんがしめ縄を上手に作ったことを笑

顔で話します。自分自身もそうだったように、小さい頃から体験することで、農業の楽しさや大切さを感じてほしいと願っています。

「しめ縄も毎年お客さんから『作ってごせ』と言われとるけん辞められん。体が元気なうちには、続けていきたい」と意気込みを語る高橋さん。色々なことに挑戦し、家族みんなで楽しく農業を続けていく姿が印象的でした。



しめ縄

高橋さん家族が作るしめ縄は、地元の支布佐(きふさ)神社の境内にも飾られています。お客様の要望に合わせて、特注での作製も行っているのだとか。そんな丹精込めて作るしめ縄は12月26日から安来市の道の駅あらエッサ「なかうみ菜彩館」で販売される予定。ぜひcheckしてくださいね。



こくさん 国産

～もっと知って！
もっと食べよう！～



©みんなのよい食プロジェクト

皆さん、「**国消国産**」という言葉を知っていますか？

「**国**」民が必要として「**消**」費する食料は、できるだけその「**国**」で生「**産**」するということ。これはJAグループが一体となり提唱している考えです。私たちが生きていくうえで欠かせない「**食**」。

日本では多くの農家の皆さんが私たちの「**食**」を作り支えてくれています。

しかし現在の日本は様々な「**食のリスク**」に直面しているのをご存知ですか？

“常に食料がある”というのは決して当たり前ではないこと。今どのような

状況が世界で、日本で起こっているのか。今一度、私たちの「**食**」について考えてみませんか？

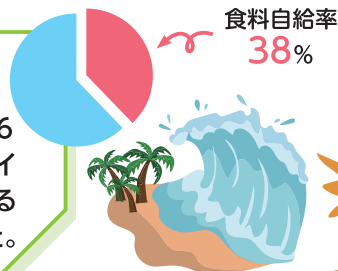


現在日本では様々な「食のリスク」に直面しています



●日本の食料自給率38% (2021年度カロリーベース)

なんとこの数字は他の先進国と比べ最低の水準。日本は食料の6割を輸入に頼っているのです。記憶に新しいのは、新型コロナウイルスの影響による世界各国の輸出規制。またウクライナ情勢による国際的な価格上昇など、輸入依存への不安が浮き彫りになりました。



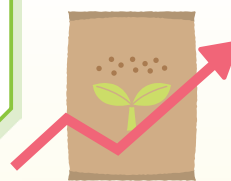
●多発する自然災害。世界的な異常気象

近年多発している台風や豪雨などの自然災害は、農地の氾水など農業へ深刻なダメージをもたらしています。また世界的な異常気象。一見関係のないことと思いがちですが、輸入に依存する日本では食料が入ってこないという危機におちいることとなります。



●農業の生産基盤の弱体化

農家の高齢化による生産者数の減少や、離農に伴う農地面積の減少が進んでいます。また肥料や飼料などの価格が高騰したことで農家の皆さんの経営が圧迫されているのが現実です。



私たちにできることって何だろう…？

物価高騰など、私たちの生活も厳しさが増えています。しかし！農家の皆さんも、肥料や飼料など資材価格が高騰していることで、生産コストが上昇し、厳しい状況が続いていますが、生産物に適正な価格転嫁がされているわけではありません。このままでは、日本の「食」の未来は見えてきません。生産者を支え、日本の「食」を未来につなぐため、私たちも意識を変えていく必要があります。

では私たちにも何かできることがないのか？

そこで「**国消国産**」の意識です😊！**できるだけ国産のものを手に取り、食べることが、生産者の皆さんを応援することにつながります。**さらに身近なところだと「**地産地消**」。地元の直売などで、まずは地元の農畜産物を手にとってみては…？

JAには新鮮な農畜産物を販売する直売所が多くあります♥ ぜひcheckしてください！

明るい日本の農業、島根の農業に向けて…農業を未来へつなげるために🌟

今日から意識してみませんか？



◀県内の直売所はこちらから

©みんなのよい食プロジェクト



日本の農業を 未来へつなぐ

こくしょう 国消

実際に生産者の「声」を聞いてみました

このような厳しい状況が続いている中、生産者の皆さんは前向きに農業と向き合い、私たちの生活に欠かせない「食」を生産してくれています。

どのような想いで日々農業と向き合っているのか。島根県農協青年組織協議会で役員を務めるお二人にお話を伺いました🔥

島根県農協青年組織協議会

ほしの かずし

委員 **星野 和志**さん (32)



雲南市でブドウ57a、野菜9aを栽培。2017年に祖父母が行っていたブドウ農園を継ぎ、新たに「GEARFARM (ギアファーム)」として、現在は祖母とパートの皆さんとで“食卓の中に笑顔がふれるように”と栽培に励んでいます🍇

島根県農協青年組織協議会

むらかみ じゅんいち

副会長 **村上 淳一**さん (41)



隠岐の島町で水稻13ha、ブドウ30aを栽培。「父親が守ってきたものを途絶えさせてはいけない」と2004年に就農。現在は母親と一緒に同町ならではの「島の香り隠岐藻塩米」をメインに栽培しています🌾

どのような想いで農業と向き合っていますか？

村上さん

現在50tの米を栽培しています。日本人一人当たりの米の年間消費量が約50kgなので、1,000人分の命を支えているという自負をもって日々栽培しています。なかなか米は価格の面で評価されないことが悔しいですが、高い値段でも消費者の皆さんには農作業の大変さを理解していただき、もう少し生産者が儲けることができると常に思っています。

星野さん

栄養価だけでなく、美味しさ、食べる楽しみ、生活を豊かに、という+αの付加価値を農産物を通して提供したいという想いで栽培しています。特に贈答品は人と人を繋ぐものですので、受け取った人も買った人も喜ぶような農産物を目指しています。

農業で大変なことは何ですか？

村上さん

毎年どれだけ頑張っても天候に左右されることです。今年は2回台風が直撃し、過去最低の収量となりました。対策に限界があり、精神的にも落ち込むので、なるべく「一喜一憂」するよう心がけています。田植えがうまくいったなど、喜ぶときに喜ぶようにしています。

星野さん

天候に左右されることです。対策をしたとしても限界があり、その分コストも多くかかります。また温暖化の進行など、ブドウが作りづらい環境にあるのが現状です。環境配慮について、本気で考えていけないといけなく強く感じます。

日本の食に対するリスクについてどう思いますか？

村上さん

今の日本は、いつでもどこでも食べたいものがすぐ食べられる時代で、とても豊かな食生活を送っています。でも実際には食料自給率38%、餌やエネルギー源も外国に依存している状態です。もし外国の輸出がストップしたらどうなるのか。食料の大切さにも、常にその危険と隣り合わせのことにも、食料があることが当たり前すぎて気づいていないと感じます。

星野さん

肥料や資材等の高騰など外国の状況に左右される現状については、せめて緩やかな影響の受け方となるよう、行政・農家も含めて努力が必要だと思えます。農地や農家が減少している現状は、やむを得ない面もあると思いますが、こういう情勢が“農業をやりたいとできない”状況を作り出していると感じています。個々だけではなく、産地全体がしっかりと現実と向き合っていないと、農業生産基盤の弱体化が進む一方と感じます。

皆さんに一言!!

村上さん

食料があることは当たり前ではないことです。皆さんには何気なしに食べるのではなく、色々な人が関わり、色々な人の想いが込められて作られていること、その一口が生産者の支えになっていることを少しでも感じながら食べていただきたいです。

星野さん

農業は生活にとっても密接しています。農業が衰退する、畑が荒れてくる…そうになると住みにくい地域になっていく。自分たちの地域を守っていくという想いで、地元産の農畜産物を買って、地元の農業と一緒に守っていただきたいです!!



現場の声を
もっと思い聞きたい **組合長が行く!**



今月の
訪問先

- JAしまね出雲地区本部管内
- 伊藤牧場 ●JAしまね出雲地区本部平田柿部会 (平田柿選果場・平田あんぼ柿加工場・平田柿加工所)
 - JAいずもアグリ開発(株) ●ぶどう団地計画予定地

JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



「西条」「伊豆」「富有」を中心に栽培に励んでおられます。部会が運営する平田柿選果場、平田あんぼ柿加工場、平田柿加工所をご案内いただきながら、川瀬利治部会長



柿の選果機の説明を受ける
石川組合長 (右から2人目)

「伊藤牧場」は、畜産クラスター事業を活用して昨年新たに肥育牛舎を建設し、現在は肥育牛120頭を飼養。美味しまね認証ゴールドを取得するなど、安全・安心な和牛生産に取り組んでいます。伊藤誠司代表と肥育牛舎や畜産の補助事業、自給飼料や子牛市場などについて活発に意見を交わしました。またJAが行う飼料肥料高騰対策について触れ、対策費はありがたいが、それだけで補うのはなかなか厳しいのが現実」と危機感を話されました。JAしまね出雲地区本部平田柿部会は、82人の部会員が柿



伊藤牧場の伊藤誠司代表 (前列左から2人目) と
石川組合長 (前列中央) ら

今回は出雲市東福町の「伊藤牧場」と、「JAしまね出雲地区本部平田柿部会」「JAいずもアグリ開発(株)」を石川寿樹組合長や山根盛治副組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の生の声を伺いました。

と、各施設の老朽化に伴う問題点や集荷拠点の集約、人材の確保や労働環境について意見を交わしました。川瀬部会長は「施設については作業性や安全性にも不安があり、柿が傷む原因にもなる」と話し、施設の更新を視野に入れた今後の部会としての方向性を話されました。JAいずもアグリ開発(株)は、環境条件を人工的にコントロールし、季節や場所に関係なく1年にわたって「サラノバレタス」等を安定生産する「出雲やさしい新話ファーム出雲vegetable」を運営しています。グローバルGAPを取得しており、農福連携事業にも積極的に取り組むなど、最新技術を駆使しながら安全で安心な商品を提供しています。同社の柳楽俊介担当の説明のもと最先端の施設を見学。柳楽担当は「東部や西部にも普及し、この施設を拠点とする集荷体制を構築していくのが理想」と話しました。



柳楽担当 (右) から栽培方法の説明を聞く
石川組合長 (右から3人目) ら

その他、出雲ぶどうの産地再興に向けた「ぶどう団地」の計画予定地も見学しました。



川瀬部会長 (右) から施設の概要を聞く
石川組合長 (左) と山根副組合長 (中央)

★組合長から一言★



最初の訪問先の「伊藤牧場」で感心したことは、何よりも牛舎の掃除が行き届いており、牛が生き生きとしていたことである。代表の伊藤さん(46)と意見交換をさせていただいたが、やはり飼料の高騰が経営を直撃しており、JAの飼料肥料高騰対策は有難いとのことであった。その他、柿の選果場・加工施設の集約化および施設の更新、出雲ぶどう産地再興に向けた団地化構想など大型プロジェクトの検討が進められており、今後の成果を大いに期待したい。

組合長より一言
雲州は
柿のまほろば
黄金なす

topics 1 全国初の集落営農法人「農事組合法人おくがの村」設立35周年記念大会を開催



津和野町の農事組合法人おくがの村は10月22日、設立35周年記念大会を開きました。JAしまねの石川寿樹組合長の他、丸山達也県知事など160人が参加し、同法人の設立35周年を祝福しました。

同法人は、全国で初めての集落営農法人として昭和62年に設立。現在は24戸の組合員が集落営農の維持を第一に、活き活きと暮らせる集落づくりを目指し、圃場整備やキャベツ栽培に挑戦しています。

本大会では、35周年を記念した寄稿集の紹介や、動画の上映、参加者のリレートークでこれまでの歩みを振り返りました。糸賀盛人代表は「集落営農でお金を稼ぐのではなく、継続できる仕組みづくりを国や県が主導しないといけない。その一つが機械更新時にかかる費用の補助。支援を行っていただけるよう、引き続き訴えかけていく」と力強く話されました。

石川組合長は「おくがの村だけでなく島根県の農業のため今後もご活躍いただきたい」とお祝いの言葉を述べました。

また大会後には俳句大会を開催。「集落営農」のお題に対し参加者が作品を詠み、審査員長の石川組合長は西いわみ地区本部TACの田中秀昌さんの「畦に立つ母の呼ぶ声秋夕焼」を最優秀賞に選びました。



全員で35周年を祝った

topics 2 令和4年度 地域貢献・地域活性化団体活動表彰式を開催しました



JAしまねは11月18日、松江市のサンラポーむらくもで令和4年度地域貢献・地域活性化団体活動表彰式を開きました。各地区本部から推薦を受けた組合員や住民が構成員となる10団体を表彰しました。

「元気な地域づくり」に取り組むグループや団体などを支援し「地域力向上」を応援することを目的に、今年で10年目を迎えました。

受賞した雲南市掛合町の「波多コミュニティ協議会」は、同町波多地区の住民が心豊かに日常生活が送れるよう、地域の振興と活性化を目的に様々な組織が連携しながら活動しています。買い物の拠点となる「はたマーケット」の運営や、無料送迎車「たすけ愛号」による移手段がない方への支援など、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。木村守登代表は「一人も取り残さないという気持ちで取り組んでいる」と話されました。



受賞された皆さん

その他の表彰団体は次の通りです。

- ▽川原地区環境保全隊（松江市）
- ▽ふれあい農園（安来市）
- ▽味彩会（出雲市）
- ▽山里会（出雲市）
- ▽阿宮神能保存会（斐川町）
- ▽オペラ石見銀山実行委員会（大田市）
- ▽熊見地域アグリネット（美郷町）
- ▽農事組合法人てごの里おぐに（浜田市）
- ▽鎌手ふるさとおこし推進協議会（益田市）

SDGsとは、国連が決めた「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」から、一文字ずつ取った略称です。17の目標をマークで示しています。

Q 令和5年10月1日から始まるインボイス制度について、登録申請のスケジュールを教えてください。

A インボイス制度の開始と同時に「適格請求発行事業者」となり、インボイスの発行ができるようにするためには、原則として令和5年3月31日までの間に申請をする必要があります。

■登録申請スケジュール■

→令和3年10月1日
登録申請の受付開始

→令和5年3月31日
令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として令和5年3月31日までに登録申請の手続きを行う必要あり

【参考】登録申請の検討にあたり考慮すべきこと

現在課税事業者である	販売はJAに委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないと考えられますが、既に課税事業者になっているので登録申請をしても実務上大きな影響はありません
	上記以外	令和3年10月1日から令和5年3月31日の間に登録申請をした方が良いでしょう
現在免税事業者である	販売はJAに委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないと考えられます
	上記以外	販売額が大きい方は令和3年10月1日から令和5年3月31日の間に登録申請をすることを検討しましょう（ただし課税事業者として申告が必要になります）

登録申請はあくまでも任意です。特に消費税の免税事業者である方は、適格請求書発行事業者として登録されると消費税の申告が必要になります。よって、申請の前には左図を参考に慎重な検討が必要です。





想いをひとつに✿ しまねの女性部!

出雲女性部

まもろう✿

(食を・農業を・地域を・自分や周りの健康を)

JAしまね出雲女性部では、令和4年度地域貢献活動として「フードドライブ」の活動に取り組みました(やすらぎ会との共同企画)。7月上旬からの2週間、各支店に収集箱を設置し、家庭にある日用品・食料品・手作り野菜などを提供していただきました。家庭で余っている食品を生活に困窮している方々に寄付することで食品ロス対策にもなり、私たちの目指すSDGs目標達成につながっていきます。5ブロックで集めた品は、それぞれの地区から出雲市社会福祉協議会へ寄付し、その後希望されるご家庭に無事お届けすることができました。

今後も地域貢献活動を継続して行い、「地域に根付いた」JA女性部」を積極的にPRしていきたいと思ひます。

令和4年度は、JA女性組織3か年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」の実践初年度です。
つなごう✿ まもろう✿ かがわろう✿
の3つの具体的目標を掲げ活動します。



一所懸命青年連盟

JAしまねいわみ中央青年連盟

JA YOUTH

はっとり 服部 たけし 剛士さん

地産地消に取り組み、農業を通して、地域に貢献していきたい。

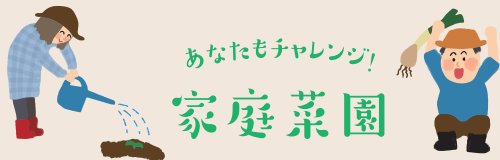


JAしまねいわみ中央青年連盟(以下、農青連)に加入している服部剛士さん(32)。法人化して今年で3年目となる浜田市旭町の(株)福広ファームの代表取締役を務めています。水稲15ha、ブドウ28a(ピオーネ10a、シャインマスカット18a)、大豆50aを栽培し、現在は除草作業に日々追われています…。

今年度より農青連に加入。加入のきっかけは某H課長に半ば強引に誘われて…(笑)。というのは冗談ですが、若い農業者の皆さまの様々な意見や悩みを聞き、自分の成長に繋がればという思いで加入しました。

服部さんは「規模拡大と地域に根差した活動を主として、農業界のファーストペンギンになりたい」と今後の意気込みを語りました。

最後になりますが「ガッツ青年連盟!!」で頑張ります。



品種の選び方

野菜作りの第一歩

園芸研究家 成松 次郎
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

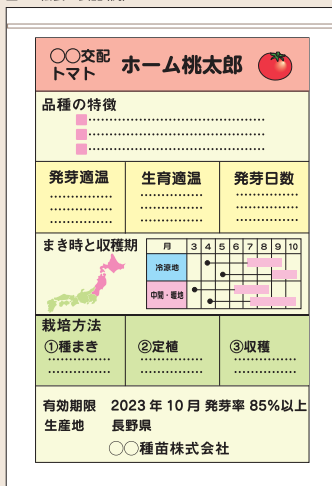
家庭菜園でおいしく、安全な野菜を作り、いろいろな野菜で食卓を豊かにしましょう。野菜の品種を選ぶときのポイントは、①その土地の気候や栽培時期に合っているか②病気や害虫に強く、作りやすいか③利用・調理に適しているか—などを見極めることです。販売農家では新しい野菜、品種の試作の畑として活用するのも良いでしょう。

絵袋を確認

種苗会社のカタログや絵袋には大切な情報がコンパクトに記載されています(図1)。

- ・作りやすさ、耐病性、耐寒性などの特徴
アブラナ科野菜では名前に「CR」が付いていれば根こぶ病に強い品種、「YR」は萎黄(いおう)病に強い品種です。病気に強い品種を選び、少ない農薬で作しましょう。また、冬の野菜では耐寒性、夏の野菜では耐暑性があれば安心です。
- ・発芽・生育適温など
発芽や生育に関する温度や発芽までの日数などが記されています。種まき時期の目安にしましょう。生育の短い品種を

図1 絵袋の表記(例)



「早生(わせ)」、長い品種を「晩生(おくて)」,これらの中間を「中生(なかくて)」と呼びます。タマネギの早晩性と貯蔵性には深い関わりがあり、早生品種は貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性に優れています(図2)。ハクサイやスイートコーンでは早晩性が80日や90日などの生育日数で示されることもあります。

栽培指針をチェック

地域で定着している品種を「A」で作成する栽培指針で調べたり、地元の種苗店などで聞いたりしてみましょう。このような品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができます。また、栽培指針には地域の栽培カレンダー(作型図)が示されているので、これに沿った園芸作業を行いましょう。

話題の品種

- ・ミニ野菜
密植ができ栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園向きです。ハクサイ、カボチャ、カリフラワー、ダイコンには、食味の良い品種がたくさんあります。
- ・新顔野菜に挑戦
未知の野菜には作る楽しめと食べる楽しめがあり、食卓での会話も弾むでしょう。イタリア野菜には話題の品種がいろいろあります。
- ・機能性野菜に注目
赤、黄、紫などの色素には健康に良い機能があるといわれています。リコピンの多いトマト、ベータカロテンを多く含むニンジン、ケルセチンに加え、アントシアニンを多く含む赤タマネギなどがあります。

図2 タマネギの栽培カレンダー(作型図)



令和4年度 J A しまね飼料・肥料高騰対策の支援内容変更について

国、島根県の肥料高騰支援対策が創設されたことに伴い、J A しまねが実施を予定していました飼料・肥料高騰に対する支援を下記のとおり変更いたします。

(変更の理由)

- 国、県の支援対策において、J A の支援金は値引き扱いとなり、値引き価格に対しての支援となることから十分な支援が受けられなくなるため。
- J A の支援金の振込により、国の支援金申請手続きが煩雑となるため。

(当初の支援内容)

飼料・肥料の購入額(令和4年1月~令和5年3月末の期間)に対し、飼料は1%、肥料は2%の支援を行う。支援金は3期に分けて支払う。(令和4年7月、令和5年1月、令和5年4月)

(変更内容)

- 飼料購入額に対する支援金
…予定どおり振込を行います。
(国、県の支援との差引はなくJ A の支援実施にかかる支障はないため)
第2期振込予定日:令和5年1月27日
第3期振込予定日:令和5年4月27日
- 肥料購入額に対する支援金
…第2期、第3期の振込は取り止めとします。
なお、肥料高騰に対する支援は、他の方法での実施を予定しています。何卒ご理解をお願い申し上げます。

【協議事項】

- ①令和3年産島根米の最終精算について
- ②令和4年9月末仮決算について
- ③大口貸出について
- ④出資口数の減少(減口)の承認について
- ⑤行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について

水稲

4年産米の結果について

○等級比率(倉庫出荷分)(12月2日現在)

品種銘柄	1等	2等	3等
ハナエチゼン	90.7%	9.3%	0%
つや姫	69.1%	26.5%	4.4%
コシヒカリ	20.0%	55.4%	24.6%
きぬむすめ	82.8%	15.7%	1.5%

※加工用米(きぬむすめ)を除く。

○作付比率

品種	面積	作付比率 (参考:3年産)
ハナエチゼン	26.3ha	1.9%(2.2%)
つや姫	501.2ha	36.4%(34.4%)
コシヒカリ	105.0ha	7.6%(8.3%)
きぬむすめ	744.3ha	54.1%(55.1%)

※加工用米(きぬむすめ)含む。

4年産米 生育総括

(1) 育苗

育苗期間は、一般的に気温が高く温度管理が難しい年となりました。

浸種中に発芽するトラブルや、ハウス内の高温多湿により、もみ枯細菌病の発生、苗いもちの発生もありました。また、苗の伸びが早く田植え作業の前倒しなどのトラブルが一部でありましたが、苗の生育は一般的に順調で平年と比べやや早い生育でした。

○平均単収(kg/10a)

※()内は俵換算

	ハナエチゼン	つや姫	コシヒカリ	きぬむすめ
聞き取り調査	579 (9.6)	561 (9.3)	487 (8.1)	492 (8.2)
共同乾燥施設	546 (9.1)	534 (8.9)	466 (7.7)	472 (7.8)
合 算	562 (9.3)	547 (9.1)	476 (7.9)	482 (8.0)

※聞き取り調査は、大型農家を中心にJAで聞き取りをした結果です。

※共同乾燥施設は、籾摺り前の値(推定玄米重量)を基に算出しています。

(2) 本田生育

4月、5月と気温が高く、多照で推移し活着・初期生育ともに良好でした。

気温の上昇とともに藻類、表層剥離やワキ(ガス害)や赤枯れ症状などが発生し、水の入れ替えや間断かん水、モゲトン粒剤の施用などにより対処しました。

6月下旬〜7月上旬の高温・多照により生育はさらに進み、葉色は濃く莖数は多く生育しました。降水量も少なかったことから水不足が懸念されましたが、7月中旬からの断続的な降雨により貯水量も回復しました。

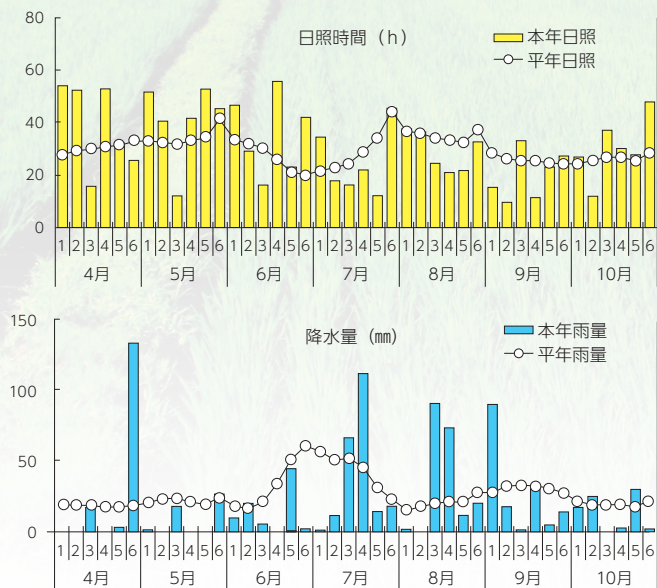
病害虫は、初期害虫ではイネミズゾウムシがやや多く、6月中旬にイネクロカメムシの発生を町内一部ほ場で確認しました。斑点米カメムシ類も多く、県は7月15日に水稲で7年ぶりとなる多発生注意報を発令しました。

また、紋枯病といもち病も一部ほ場で多発しました。紋枯病は、株が繁茂したほ場を中心に発生し、株の上方へ菌糸が伸びて病斑を広げ、倒伏したほ場が多数ありました。

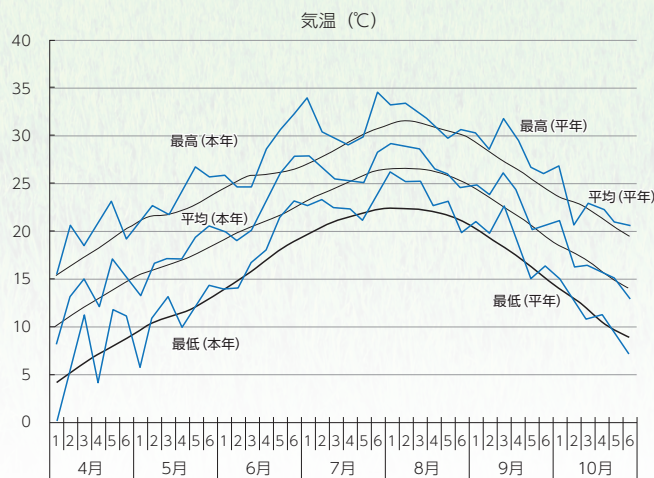
いもち病は、天候不順も重なり一部ほ場では穂首への感染により白穂となりました。

雑草は、ノビエ・ホタルイ・コナギ・クサネムを中心に発生も多く、ほ場によって中・後期除草剤による雑草対策が必要となりました。

収量は、穂数、籾数ともに確保でき、ハナエチゼン・つや姫・コシヒカリは平年並み〜やや良きぬむすめは、出穂期からの天候不順と日照不足、台風の影響などもあり登熟がやや悪く、平年並み〜やや不良となりました。(作況…全国100、島根県101、出雲100)



令和4年稲作期間気象図(出雲)②



令和4年稲作期間気象図(出雲)①

4年産米品種別生育状況

○ハナエチゼン

1等米比率90・7%(3年産77・3%)

田植直後より気温が高く、日照時間も多く推移したため全般的に生育は良好でした。

収量は、穂数が確保されたことにより**平年並み**となりました。

（施設荷受開始：8月11日 収穫最盛期：8月19日）

○つや姫

1等米比率69・1%(3年産49・5%)

全般的に生育は良好で、茎数は多く草丈は長く推移しました。茎数が繁茂したほ場では、**紋枯病**により倒伏したほ場もありました。

出穂期前半は、高温・多照で推移しましたが、8月中旬以降が多雨・寡照となり登熟中後期のデンプンの蓄積に影響しました。

収量は、**やや良**。穂長は長く、穂数、籾数とも近年になく多かったことから収量増に繋がりました。しかし、面積当たりの籾数が多過ぎたところに、登熟中後期の多雨・寡照も加わって登熟歩合を低下させ、網下米を増した他、背白粒・基白粒・心白粒の発生を助長し品質低下を招く結果となりました。

（施設荷受開始：8月23日 収穫最盛期：9月8日）

○コシヒカリ

1等米比率20・0%(3年産27・4%)

収量は**平年並み**。品質は乳白粒をはじめとする**白未熟粒**が主な格下げ要因となりました。

（施設荷受開始：8月23日 収穫最盛期：9月5日）

○きぬむすめ

1等米比率82・8%(3年産79・4%)

田植え時期の5月中旬から高温多照で推移したため初期生育は良好でした。出穂期までの生育は良好で、茎数は多く葉色は濃く推移しました。**出穂期の8月中旬より、多雨・寡照となり登熟前半に大きな影響を与えました。**

病害虫では、過繁茂のほ場を中心に**稲こうじ病**が発生しました。また、一部ほ場では、**いもち病**が発生し減収に繋がりました。**紋枯病**も多発し、稲体が弱ったところに台風が通過したため倒伏被害も多くなりました。

収量は**平年並み**。穂長は長く、穂数、籾数は確保したものの、登熟前半の日照不足と登熟後半の台風によるフェーン現象及び潮害(9/18台風14号)により**登熟歩合が低下**しました。結果として**網下米が多くなり収量減**に繋がる結果となりました。

（施設荷受開始：9月24日、収穫最盛期：10月2日）

営農第一課から TEL 73-9616

5年産米に向けて

気候変動に対応できる最も有効な技術

「土づくり」と「水管理」

近年は、温暖化による異常高温や天候不順による日照不足など生産環境は厳しい状況になっています。

このような状況下で良質米生産を行うためには、「土づくり」と「水管理」が非常に重要となってきます。4年産では地力の低下・保肥力の低下があり「秋落ち田」が各地で見られました。堆肥などの有機物は生育後半にも吸収されるので品質向上につながります。異常気象に強い丈夫な稲体を作るために積極的に「土づくり」を行いましょ。

「水管理」は稲の生育を制御する重要な技術です。過繁茂を抑制するための中干しの励行、高温時には飽水管理をすることで稲体の冷却効果を促すなどは登熟向上に大きく影響してきます。

以下、品種ごとのポイントを参考に良質米生産を実施しましょう。

○ハナエチゼン

目標収量540kgを確保するためには、1回目の穂肥を適期に施用し籾数を確保するようにしましょう。また、町内で最初に出穂する品種のため、カメムシ被害には十

分注意が必要です。病害虫発生予察を見ながら適期防除を実施しましょう。

○つや姫

特別栽培米基準での栽培となるため、定められた範囲内の適正な施肥・防除により収量増・高品質を確保して下さい。そのためにも堆肥の施用等による土づくりが重要となります。雑草対策についても使用できる除草剤は限られますので、水管理をはじめ効果を最大限発揮できる環境づくりを行いましょ。

○コシヒカリ

高温障害を回避することが高品質へのポイントとなります。このことも踏まえ遅植えを実践して下さい。(5月15日以降)。ケイ酸質資材の積極的な投入により異常気象に負けない稲体を作りましょ。

○きぬむすめ

生育期間が長く、葉色も濃いことから病害虫被害に十分注意しましょう。特に、過繁茂による紋枯病も注意が必要です。高温登熟性に優れた品種ではないため、5月15日以降の遅植えを実践しましょう。

SDGsの取組みについて

J Aしまねでは、組合員と地域の暮らしを守ることを目的に、自己改革を通じてSDGsの目標達成に向けて貢献しています。持続可能な農業を実現するため、農家の皆様に対して積極的な支援や活動を通じて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指してまいります。

また斐川地区本部では、農薬による河川の水質汚濁防止のため斐川町自主規制項目を定め環境保全に引き続き努めてまいります。

斐川町の環境保全型農業の実践（斐川町自主規制項目）

斐川町では、水田除草剤・農薬による河川の水質汚濁防止のため、自主規制項目を定め環境保全に努めます。

1. 代かきは浅水で行い、田植え前に「強制落水」しない。
2. 初期除草剤は、田植え前に散布しない。(田植え後に散布)
3. 除草剤散布後は湛水期間を2週間とし「強制落水」や「かけ流し」はしない。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	17 パートナースHIPで目標を達成しよう



組合員、利用者の皆様へ

令和4年12月

島根県農業協同組合斐川地区本部
常務理事本部長 山根 善治

斐川地区本部 支店再編のお知らせ

「斐川支店」・「出西支店」・「斐川中部支店」3支店の店舗内店舗による移転

拝啓 初冬の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、JA事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、JAしまね斐川地区本部は、信用共済事業を取り巻く環境の変化をふまえ、この度、支店再編を実施することといたしました。

支店再編の内容としては、下記のとおり3つの支店を令和5年3月に店舗内店舗による移転をさせていただきます、営業いたします。このことに伴い、組合員・利用者の皆様には、大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

この店舗内店舗に伴う組合員・利用者の皆様による手続き（口座番号・キャッシュカード等の変更）は必要ございませんのでご承知おきください。【店舗(支店)名、店舗(支店)番号も変更ございません。】

なお、店舗内店舗により移転する支店の内、「出西支店」・「斐川中部支店」には、【ふれあい相談所】を設置し相談員を配置します。（相談・ATMの操作説明など行います。）

今後も組合員・利用者の皆様のご期待にお応えできますよう、誠心誠意務めさせていただきますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 店舗内店舗による移転

①「**斐川支店**」は、「**荘原支店**」内の**店舗内店舗**として営業いたします。

《令和5年3月20日(月)より》

※「斐川支店」は、旧斐川町農協本所 金融・共済窓口です。

②「**出西支店**」は、「**伊波野支店**」内の**店舗内店舗**として営業いたします。

《令和5年3月27日(月)より》

※「出西支店」を【出西ふれあい相談所】とします。

③「**斐川中部支店**」は、「**出東支店**」内の**店舗内店舗**として営業いたします。

《令和5年3月27日(月)より》

※「斐川中部支店」を【斐川中部ふれあい相談所】とします。

2. ATM…現状のまま存置します。

■店舗内店舗とは、1つの店舗に複数の店舗が存在する店舗形態です。

■金融・共済の通常のお取り引きは、県内全支店でご利用可能です。

(取引内容によっては、お取引支店でのお手続きとなります。)

以上

お問合せ先 企画総務部 総務課 TEL 73-9603

収穫の秋 Part 2

バケツ稲の最終作業 脱穀に挑戦

荘原保育園と東部保育園では、10月に刈り取った稲を、ハデ掛け乾燥をしていました。

それから約1カ月が経過し、各保育園では園児みんなで脱穀作業と粃摺り作業をしました。

園児たちは、5月中旬からの種まきから始まり、半年をかけて稲の観察と5回の作業体験を続けてきましたが、今回は最後の作業です。

脱穀作業は、牛乳パックを使って行います。刈り取った稲を一本一本牛乳パックに差し込み、パックの口で穂をはさんで引き抜くと、粃はパックの中にたまっていきます。最初は力の入れ加減が分からず、苦戦していましたが、繰り返すうちにみんなが上手にできるようになりました。



脱穀した粃は、唐箕(とうみ)を使って、粃と藁ごみを分離する風選作業を体験しました。園児たちは順番に脱穀した粃を唐箕に入れ、勢いよくハンドルを回し、風力で藁ごみを取り除きました。最後に、粃摺り機にかけて玄米にしました。各園とも収穫したお米で「おにぎりパーティ」を開くことで、園児たちは楽しみにしていました。



※唐箕は、昔懐かしい貴重な農機具で、武部東の黒田さんよりお借りしました。おかげさまで園児たちは貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。

「食育そば作り」第4弾 そばの脱穀作業

そばの栽培から収穫、そば打ちまでを体験する「食育そば作り」には、そばに興味を持つ組合員8名が参加しています。

収穫後ハデ架け乾燥していたそばは、好天に恵まれよく乾燥しており、11月22日に脱穀作業を行いました。作業には5名が参加し、脱穀機での作業、唐箕での風選作業をそれぞれが担当し、約8kgのそばが収穫できました。その後ハデなどを全て片付け、約2時間で作業を終了しました。収穫したそばの実を製粉し、いよいよ12月中旬にそば打ちを行う予定です。

大豆の収穫

11月5日より大豆の収穫が始まりました。今年は平年に比べ落葉が早く、収穫時期も早まりました。麦の播種と重なったため作業が集中しましたが、好天に恵まれ、順調に進みました。

昨年と異なり、集中豪雨の被害もなかったため極端に生育の悪い圃場がなく、平年並みからやや良の作柄を見込んでいます。



(農)じきょうでの収穫作業風景



令和5年産に向けて 生産開始

玉ねぎの定植

JASしまねが建設していた「広域玉葱調製保管施設」が完成し、県下の玉ねぎの生産面積を、令和6年産には75ha（4年産実績41・3ha）を目標に推進しています。

斐川地区本部では、玉ねぎの生産拡大を図るため、貸出機械として補助事業を活用し、大規模生産用・中規模生産用の定植機械・収穫関連機械を整備・導入しました。その結果斐川地区では、4年産の13・6haに対し5年産は18・7haに拡大される予定です。

11月に入り、5年産玉ねぎの生産がスタートし、導入した2台の全自動乗用定植機が生産者各地の圃場で稼働しました。今年度は天候も順調で圃場条件も良く、定植機の作業効率が高いため、順調に作業が進みました。

農事組合法人上直江ファームでは、5年産は作付面積を1・42haに拡大し、この日は中生品種の定植作業が行われました。秋晴れのもと順調に作業が進み、約0・7haの面積が午前中のうちに終了しました。



順調にきれいに定植が進みます

チューリップ球根の定植

今在家のチューリップ圃場では、来春に向けてチューリップの球根が植え付けられました。

春には「ひかわチューリップまつり」が開催される予定で、色とりどりのチューリップが私たちの目を楽しませてくれることでしょう。



最終作業の覆土と排水対策が行われていました

麦の播種

早いところでは10月末より播種作業が始まりました。天候に恵まれ、降雨もなかったことから播種は順調に進みました。5年産は、二条大麦とはだか麦合わせて約420haの作付け予定となっています。



11月中旬、作業を進める(農)あつとふあーむ黒目

共販65周年記念

令和4年産斐川ぶどう生産者大会開催

11月7日斐川町ぶどう生産者組合は、今年共販65周年を迎える中、生産者大会を開催しました。

冒頭、令和4年産斐川ぶどうの優秀者表彰が行われ、最優秀賞（出雲市長賞）に矢野恵司さんが選ばれたほか、計4名が表彰されました。

斐川産テラウエアの出荷販売実績は、近年新植・改植した園からの出荷も増え、重量で8・75t（前年比131・2%）と大きく増加し、販売金額も11,056千円（前年比129・9%）と、平成30年産以来の1,000万円超えとなりました。

大粒系のシャインマスカットについては、秀品率の向上や好天の影響で盆前の出荷量が増加したため、販売金額で22,738千円（108・2%）kg単価は2,539円（前年比119・3%）となりました。一方で8月以降は日照不足で出荷量が若干低下したこともあり、重量で8・95t（前年比90・7%）となりました。

また今後さらに躍進できるよう、令和5年産に向けた栽培対策・販売対策が集約されました。

〈令和4年産斐川ぶどう優秀賞受賞者〉

- | | |
|---------------------|--------|
| 最優秀賞（出雲市長賞） | 矢野 恵司様 |
| 優秀賞（斐川町地域農業再生協議会長賞） | 金山 晃一様 |
| 優良賞（斐川町ぶどう生産者組合長賞） | 佐野 俊明様 |
| 優良賞（斐川町ぶどう生産者組合長賞） | 小村 茂樹様 |



あいさつする矢野組合長



最優秀賞の表彰を受ける矢野恵司さん(右)

金融課から

TEL 73-9609

年金に関するご質問にお答えします
ぜひお越し下さい!!



JA年金個別相談会

開催日時

場所

1月28日(土)
午前 9:00~午前12:00

斐川地区本部
斐川支店

当日はセミナー形式ではなく個別相談形式で行っております。
ご予約状況によっては、お待ちいただく場合もございます。

1. 事前にご予約をしていただくと優先してご案内させていただきます。
2. ご自宅等への訪問相談も実施しております。

当日ご都合のつかない方はご連絡下さい。

同時開催

資産運用個別相談会

同会場にて資産運用の相談も承ります。
専門の相談員が資産運用の疑問にお答え
します。ぜひお気軽にお尋ねください。

相談会は
無料ですよ!!



お問い合わせ・ご予約は、各支店または
金融課 TEL 73-9609 まで

※島根県内のコロナウイルス感染状況によって、
相談会を中止する場合があります。

JALしまね 斐川地区本部

グリーンセンターから

TEL 73-9070

野菜等出荷者協議会

新規会員説明会

とき 令和4年12月20日(火) 14:00~

ところ JALしまね斐川地区本部 営農総合センター

内容 ・出荷者協議会の会員になるためには
・活動内容についての説明 **※会員資格は男女問いません**

皆さん
お気軽に
ご参加
ください!!



ご自宅でできた自慢の
野菜・花・果物などを、
自分のペースで出した
い時に出しながら、仲
間と楽しく元気に活動
しています

今年度の美化ウオーキングが終了



11月27日に出東支部主催の美化ウオーキングを行いました。部員、山根本部長、運営委員長、運営委員、職員合わせて36名の参加がありました。当日は天気に恵まれて、歩いていると暑いぐらいでした。支店を出発して約2・5kmを歩きましたが、ゴミは少なかったです。年々ゴミは減少しているように感じます。



JA 女性部 活動予定

新規加入 大歓迎!!
待っちょよ!

12月19日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
12月22日(木)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
12月27日(火)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~
1月10日(火)	ちぎり絵グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
1月11日(水)	いきいきグループ	生活課	2階会議室	10:00~
1月16日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
1月16日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	13:30~
1月19日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~



介護福祉だより

お問い合わせ
介護センター ☎73-9635
デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314



デイサービスセンターつつじ園

つつじ園では「秋のミニ運動会」を開催し、赤組白組に分かれて、玉入れや輪送りなどをしました。皆さん、「早く早く!」と大いに盛り上がりました。

また、11月は神様が集まっておられる万九千神社へお参りに出かけ、皆様の健康長寿を祈念しました。

利用者様のお宅から見事な大根を頂き、皆さんに切り干し大根を作って頂きました。手際良い包丁さばきで、あっという間に切り干し大根が出来、軒下に干しました。昼食に煮しめにして召し上がって頂きます。

笑がお健康教室

11月の女性部さんとの交流会は、ゲームをして楽しみました。大きなカルタ取りは、自分の名前が書かれたお手玉を手に持ち、それを投げてカルタ取りをしました。数が少なくなってくると皆さん前のめりで、白熱した勝負が繰り広げられました。



今月の「わが子自慢・孫自慢」はお休みします
皆さまのご応募お待ちしております!

応募先

JALまね斐川地区本部 組織広報課
〒699-0593 出雲市斐川町庄原2172-3番地
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

自動車整備工場から

TEL 73-9627

！今月の特選中古車情報！

全車修復歴なし

掲載車は令和4年12月6日現在のものです。当日迄に売り切れの場合はご容赦ください。
表示価格は消費税込みの価格です。保険料・税金・登録に伴う費用は別途申し受け致します。



NISSAN
NT100クリッパートラック DX

- 年 式：令和3年11月
- 走行距離：12キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車 検：令和5年11月14日

980,000円



DAIHATSU
ハイゼットトラックスタンダード

- 年 式：平成28年8月
- 走行距離：1.3万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車検整備付

970,000円



SUBARU
サンバートラック TB

- 年 式：平成21年10月
- 走行距離：2.9万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車 検：令和5年10月19日

780,000円



HONDA
アクティトラック SDX

- 年 式：平成20年4月
- 走行距離：6.9万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車検整備付

620,000円



SUZUKI
キャリイトラック KC

- 年 式：平成22年5月
- 走行距離：2.5万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車 検：令和6年5月24日

690,000円



SUZUKI
キャリイトラック KC

- 年 式：平成20年11月
- 走行距離：3.4万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車 検：令和5年2月14日

620,000円



SUZUKI
キャリイトラック KC

- 年 式：平成22年5月
- 走行距離：6.2万キロ
- 4WD MT AC PS ラジオ
- 車検整備付

590,000円



HONDA
アクティバン スーパーデラックス

- 年 式：平成29年7月
- 走行距離：3.8万キロ
- 2WD AT AC PS PW
- 車 検：令和5年7月3日

880,000円



DAIHATSU
ハイゼットカーゴスペシャル

- 年 式：平成29年5月
- 走行距離：6.3万キロ
- 4WD AT AC PS
- 車検整備付

880,000円



NISSAN
NV100クリッパーDX-GLP

- 年 式：平成29年1月
- 走行距離：6.6万キロ
- 4WD AT AC PS ラジオ
- 車検整備付

880,000円



DAIHATSU
ムーヴ X

- 年 式：平成28年3月
- 走行距離：5.0万キロ
- 2WD AT AC PS PW
- 車検整備付

780,000円



SUZUKI
アルト F

- 年 式：平成29年9月
- 走行距離：4.8万キロ
- 4WD AT AC PS PW
- 車 検：令和6年10月24日

620,000円

ガス住宅課から

TEL 72-3304

〈ガス住宅課お買物券の利用期限について〉

お買物券はご利用期間を過ぎると**無効**になります。

ご利用期間をご確認の上、お早めのご利用をお願いします。

※ご利用期間：令和5年1月31日(火)まで



企画管理課から

TEL 73-9607

おさいふカードのポイント有効期限について

おさいふカードの**ポイント**は**有効期限**を過ぎると

無効
になります。



ポイントの有効期限について

- ポイント有効期限…最大3年
- ポイント積算単位…1月1日～12月31日の1年間
- 1年目に貯まったポイントは3年目(翌々年)の12月末営業日までにご利用ください。



有効期限が切れるポイントをご確認の上、
お早めのご利用をお願いします。

※年末の営業日について、斐川グリーンセンター、ウィル給油所、支店は12月30日までとなります。

資材課から

TEL 73-9619

令和5年産水稻種子、肥料・育苗資材、農薬 (No,1・No,2) 予約申込書の提出はお済みですか?

予約申込書の提出期限が **12月19日(月)** となっています。

お申込み忘れのないようご注意ください。

共済課から

TEL 73-9612

令和4年度 第51回 JA共済小・中学生交通安全 ポスターコンクール

標記コンクールにおける審査会の結果、
小学6年生の部において西野小学校6年生

さかき ぼら ゆ な
榊原 侑那 さんが受賞されました。
おめでとうございます。

金賞
受賞



ウィル給油所から

TEL 73-9626

JAしまね斐川地区本部 ウィル給油所

JA SS

おかげさまで
セルフ
リニューアル

10th anniversary

10周年感謝祭

期間中
おさいふ
カード

ポイント
10倍

*クレジット払いは対象外となります
*給油カード(現金カード・掛カード)での取引を
ポイント付与の対象といたします

皆様に日頃の感謝を込めて、お得な2日間

12月24日(土)・25日(日)

イベント
開催時間 9:00~18:00

2日限り!!
お見逃しなく!!



セルフ

期間中にご来店頂くと、お得がいっぱい!!!

お得1 ガソリン・軽油
灯油(セルフ給油のみ)

お得2 次回使える
2円/ℓ割引
バーコード発行!

特別価格!!



ガソリン・軽油10ℓ以上、
灯油18ℓ以上給油の
お客様対象(セルフ給油)

レシートに割引バーコードが印刷されます。
次回給油時に1回利用できます。(使用期限2023年1月末)

お得3 レシートに当たりができれば、
BOXティッシュ2箱 &
給油がお得になる優待券
プレゼント!!

ガソリン・軽油20ℓ以上
給油のお客様対象(セルフ給油)

優待券について
有効期限:令和5年1月3日~
2月28日まで
(2か月間)
対象商品:ガソリン・軽油
(セルフのみ)
※他の割引券との併用はできません。
※ウィル給油所のみご利用できます。

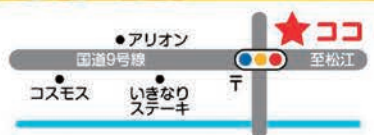
お得4 セルフ洗車
全洗車コース・
全トッピング
メニュー
通常価格から
半額

お得5 洗車プリカを
特別価格にて販売!!
お1人様
2枚まで
通常価格
5,000円プリカ → **3,000円!!**
通常価格
3,000円プリカ → **2,000円!!**

お得6 同様の
お子様に
お菓子
プレゼント!!
各日先着
100
名様
※小学生以下限定
※賞に限りがありますので、お抽選の順番はご了承ください。
※給油は写真と異なる場合がございます。

JAしまね斐川地区本部
ウィル給油所

出雲市斐川町荘原100-2
TEL (0853) 73-9626
営業時間 / 7:00~21:00



JAしまね 斐川地区本部 年末年始業務について

1. 年末年始の休業日

① ウィル給油所 (TEL73-9626)

- ◎年未配達の電話受付
12月28日(水)の午後5時で終了致します。
- ◎年未の油配達
12月30日(金)まで配達致します。
- ◎年始配達の電話受付
1月3日(火)午前8時より致します。
- ◎年始の油配達
1月4日(水)より配達致します。
- ◎1月1日(日)・2日(月)は休業と致します。

営業時間変更

12月31日(土) 7:00~20:00
1月3日(火) 8:00~20:00

② グリーンセンター (TEL73-9070)

12月31日(土)~1月4日(水)

③ 上記①~②以外の業務

12月31日(土)~1月3日(火)

2. 典礼業務

典礼(葬祭)センター

(TEL73-9624)に連絡ください。
(担当者の携帯電話に自動転送されます。)
なお、火葬場は湖西斎場・出雲斎場とも
1月1日(日)、2日(月)は休業です。但し、
死亡届・火葬手続きは代行致します。

3. 関連会社の休業日

① 有斐川農協自動車整備工場

(TEL73-9627)
12月30日(金)~1月4日(水)

② 有斐川農協配送センター

(TEL73-9628)
12月29日(木)~1月4日(水)

③ 有JA斐川アグリサービス

(TEL73-9616)
12月28日(水)~1月4日(水)

4. その他緊急連絡先

① 交通事故 (フリーダイヤル24時間受付)
(TEL0120-258-931)

② JAしまね斐川ガスセンター
(TEL72-3304)

③ 斐川地区本部宿日直
(TEL73-9604)



金融課から

斐川地区本部設置ATMの稼働について

TEL 73-9609

年未・年始のATMは休まず稼働いたします!

- ※12月30日(金)までは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。
- ※12月31日(土)~1月3日(火)は9:00~17:00(ゆめタウン斐川9:00~19:00)までの営業時間となります。
- ※1月4日(水)からは8:45~19:00(ゆめタウン斐川9:00~21:00)の通常営業時間となります。
- ※斐川地区本部以外のJAしまねATMについては、ATMコーナーにより営業日、営業時間が異なります。詳しくはJAしまねホームページをご覧ください。

総務課から

TEL 73-9603

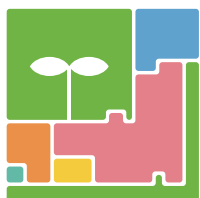
組合員・利用者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染防止を踏まえた訪問日の対応について

平素は当JAの事業活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

標題の新型コロナウイルスにつきましては、依然として罹患に対する不安は継続している状況となっており、今後の職員による訪問活動(外勤)については、その時点の島根県や出雲市の状況を踏まえつつ、**場合によってはポスト等への投函をもって訪問に換えさせていただくことがあります。**

ご不便等おかけし、誠に申し訳ございませんが、昨今の状況を鑑み、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の地域

JA共済は、交通安全対策活動やスポーツ大会開催など、地域活性化を目指した地域貢献活動に取り組んでいます。



CrossWord Puzzle

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ

1	7	12	14	17	21
2			15		
3		13			
	8	10		18	
4		11		19	22
5	9		16		
6				20	

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

タテのカギ

- ① 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- ④ 2つで1組の——茶わん
- ⑦ 客のためにワインを選びます
- ⑨ 師匠の下で学びます
- ⑩ 親から子へ受け継がれます
- ⑬ ——・中期・末期
- ⑭ 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- ⑰ 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- ⑱ 登山やキャンプで使う寝袋
- ⑲ コンコンと鳴く動物
- ⑳ 警察は原則として——不介入です

ヨコのカギ

- ① 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- ② 髪の毛の渦巻き
- ③ エッフェル塔がある都市
- ⑤ 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- ⑥ 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- ⑧ 食事の管理や指導を行います
- ⑪ 昨年はナスの——がとても良かった
- ⑫ 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- ⑬ 毛筆でしたためることも
- ⑮ 大学入学共通テストは国立大学だけではなく——大学も利用しています
- ⑯ 計画のこと。お得な宿泊——
- ⑰ 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- ⑳ ——、ニタカ、三ナスビ



応募要項

- 応募方法
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品
正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。
- 当選者発表
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切
〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3
J Aしまね 斐川地区本部 組織広報課 「クイズ」係
2023年1月6日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「ユキアソビ」

フ	ラ	イ	ド	チ	キ	ン
ユ	ー	ロ	ヨ	シ		
ヤ	ド		サ	キ	ヨ	ミ
ス		オ	ソ			ヨ
ミ	オ	ク	リ		ク	ウ
	ク	レ		マ	リ	ア
ナ	ビ	ゲ	ー	シ	ヨ	ン

川柳の広場

最優秀賞

伝説をロマンに変えた宇豆柱

出雲市 大福 利彦様

（評）フィクションのような神話が、突然の柱の発見で実話となった。まさしく作者の詠まれた驚きのロマンである。

優秀賞

力抜く楽な方へと流れ出す

出雲市 榊井 伸幸様

年金の暮し小さな旅プラン

出雲市 多久和敬子様

ウクライナ想えば我慢物価高

安来市 斎藤美重子様

佳作

雪舟の一筆書きか冬景色
無人駅風も勝手に通り抜け
足が浮く秋の景色が呼んでいる
勘違いの思ひ違ひもケセラセラ
年末に冷凍おせち届く今

出雲市 戸谷てる美様
出雲市 加本 精一様
斐川町 野中 花蓮様
隠岐の島 上川 晃一様
江津市 サンレール様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」1月号定価 922円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）1月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



老後の備えは 国民年金＋農業者年金！

- 支払った保険料は
全額社会保険料控除の対象！
- **運用益は非課税！**
そのほか生涯を通じて様々な税制面での優遇措置がある！
- 農業経営の状況に応じて
保険料を増額し、節税額をアップ！

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・ 年間60日以上農業に従事している方で、
- ・ 国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、
国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！

詳しくは… 農業者年金基金 検索

<https://www.nounen.go.jp>



全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会

旬鮮倶楽部



旬の味覚を
**毎月
お届け**

旬鮮倶楽部は、全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会です。

年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。

毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農畜産物や、それらを使ったお惣菜やスイーツに加え、全国各地の名産品やお花も取り揃えています。

旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分を楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。



全国で合計**600**名様に抽選で**4品から1品**
選べる**ギフトカード**をプレゼント!

チャンスは
2回!!



1 年間利用者キャンペーン

2023年度「旬鮮倶楽部」を年間通じて12か月以上、
2023年1月31日(火)までにご注文いただいた方。

抽選で
300名様

2 WEBアンケートキャンペーン

2023年度4月商品に同封する文書の二次元バーコードまたは
URLからアクセスし、WEBアンケートにご回答いただいた方。

抽選で
300名様

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問合せください。

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



JAしまね
公式ホームページ

JAしまね

検索



* ポテトのビーフ包み焼き



コメント

- ・薄切り肉でもボリューム満点のメインディッシュに!
- ・オーブンを230度に温め、15分間焼き、ソースは小鍋で半量に煮詰めてもできます。

アレンジ

- ・牛肉を豚肉に替えてポーク包みにもできます。
- ・じゃが芋を丸める時、チーズの中に入れると、とろける美味さがプラスされます。

材料 (4人分)

- 牛肉(薄切り).....200g
- じゃが芋.....中2個
- バター.....10g
- 玉ねぎ(小).....1個
- バター.....10g
- A コンソメ.....小さじ1
- 塩こしょう.....少々
- 油.....大さじ1
- B 赤ワイン.....大さじ2
- ケチャップ.....大さじ2
- 中濃ソース.....大さじ2
- しょうゆ.....小さじ1
- ブロッコリー.....4片
- ミニトマト.....4個
- イタリアンパセリ.....適量

作り方

- ①じゃが芋は皮を剥いて4~6等分に切り、軟らかく茹で、水気をきってから再び火にかけて水気を飛ばす。熱いうちにバターを加え、フォークでつぶす。
- ②玉ねぎはみじん切りにし、バターで炒める。
- ③①と②とAを混ぜ合わせ、4等分にして丸め、冷ましておく。
- ④牛肉を広げ、丸めておいた③のをせて包み、形を整える。残りも同様に包む。
- ⑤フライパンに油を中火で熱し、④の包み終わりを下にして並べ入れ、蓋をして焼き色を全体につける。
- ⑥⑤に混ぜ合わせたBを加え、肉にかけながらソースが半量になるまでさらに焼く。
- ⑦皿の中央にのせ、ソースをかけて、茹でたブロッコリーとミニトマト、パセリをそえたら完成。

材料 (4人分)

- 絹ごし豆腐.....300g
- ボイル海老.....200g
- 卵.....1個
- A 塩.....小さじ1/2
- みりん.....大さじ1
- 酒.....大さじ1
- 片栗粉.....大さじ1
- だし汁.....150cc
- B 塩.....小さじ1/2
- みりん.....大さじ1
- しょうゆ.....小さじ2
- 片栗粉.....大さじ1
- 春菊.....適量
- 柚子.....適量

作り方

- ①鍋にお湯を沸かし、豆腐を入れて再沸騰してから2~3分茹でて、キッチンペーパーを広げたザルに取り、木べらで押して水分を絞る。(白い豆乳が出るまでを目安に絞る)
- ②海老は背ワタを取り、大き目の粗みじん切りにする。
- ③ミキサーに①の水切りした豆腐と海老の半分量とAを入れ、ペースト状になるまでミキサーにかける。
- ④残りの海老を③に加えてひと混ぜする。
- ⑤お椀の上にラップを広げ、そこに④を等分に入れ、輪ゴムできつく留める。
- ⑥鍋にお湯を沸かし、⑤を5分間茹でて、火を止め蓋をして3分蒸らす。
- ⑦Bの調味料を小鍋に入れ、混ぜながら火にかける。トロミがついたら、さらに2分間煮詰めてあんを作る。
- ⑧器にラップを外した海老しんじょを入れ、あんをかけ、柚子と春菊を添えたら完成。

* 豆腐で海老しんじょあんかけ



コメント

- ・絹ごし豆腐を使うことで、ふんわりとした食感に仕上がります。
- ・海老は粗く刻むと、ぷりぷり感がしっかり楽しめます。

アレンジ

- ・春菊を三つ葉やほうれん草に替えてもOK!
- ・あんの中にきのこを入れると、きのこあんかけになります。

JA島根厚生連

健康散歩

年齢を重ねると、昔ほど長く眠れなくなったということはありませんか?実は身体に必要な睡眠時間は加齢とともに短くなっていくのです。実際に睡眠時間を調べたデータによると、夜間の睡眠時間は10歳までは8~9時間、15歳で約8時間、25歳で約7時間、45歳で約6.5時間、65歳で約6時間と、年齢が上がるにつれ必要な睡眠時間が短くなるのが報告されています。さらに、眠りも浅くなります。睡眠脳波を調べてみると、深いノンレム睡眠が減って浅いレム睡眠が増えるようになります。そのため尿意や、ちょっとした物音で何度も目が覚めてしまうようになります。若いころの睡眠に比べてぐっすり眠れなくなることを経験するかもしれませんが、実は加齢に伴い睡眠が変化してきているのです。

~睡眠の質を上げるポイント~

1. 夕食は就寝3時間前までに
食べ物を消化するためには3時間ほどかかります。
2. ぬるめの入浴でゆったりと
リラックスした状態で布団やベッドに入れるよう、就寝の1時間前には38~40度程のお湯に浸かりましょう。

睡眠

3. 寝る前のスマホ操作を控える
スマホが放つブルーライトは太陽の光に近い性質のため、脳が時間を誤認識して覚醒してしまいます。
4. 就寝前のアルコール摂取を控える
アルコールは発汗作用や利尿作用があるため、深夜に覚醒しやすくなり、睡眠の質を低下させます。
5. アロマオイルを使う
カモミールやラベンダーの香りは鎮静効果があります。
6. 寝つきをよくする音楽を聴く
穏やかな音楽は、脳がリラックスしていることを示すα波を発生させる効果があります。就寝前に穏やかな音楽を聴くことによって脳を休ませると、質の良い睡眠につながります。
7. 就寝前に目元を温める
就寝前に目元を温めるとリラックス効果があります。

睡眠には「脳や身体の休養」「疲労回復」「免疫機能の増加」「記憶の固定」など多くの重要な役割があります。睡眠の質を上げ、うまく睡眠不足を解消しながら生き生きとした毎日を過ごしましょう。



【編集後記】今年も残りわずかとなりました。1年がすぎるのはあっという間ですね。令和になってもう5年目に突入することに驚き、令とおじさんの誕生が昨日のことのように感じます☺「時は金なり」のとおり、時間の大切さを痛感する毎日です…。今年の漢字にちなんで、私の今年の漢字を発表させていただきますと「癒」です。とにかく自分への癒しを求めて好きなことを思いっきり楽しんだ1年でした☺2022年、皆さんにとってはどんな1年でしたか☺?(安)